# 区内循環バスの運行ルート案のご意見に対する区の考え方について

## パブリックコメントにおける意見等 意見項目53件【意見総数71件（31人・団体）】

| | NO | 区民の意見等（同様の意見は集約している） | 意見に対する区の考え方 |
|---|---|---|---|
| 循環バスのコンセプトについて | 1 | 隅田川七福神をコンセプトとしたバスルートに変更を希望する。 | 区では、新タワーを契機に「観光回遊性と区民の生活利便性を高める交通機関」をコンセプトとして、区内循環バスの導入を検討しています。 |
| | 2 | 観光スポットのないところを通す意味がない。東京都慰霊堂、安田庭園、国技館、回向院等を経由するルートにすること。 | |
| | 3 | 観光ルート中心にバスの運行を行わないようにして欲しい。 | |
| | 4 | 観光客を主体とするか区民を主体とするか明確にすべきである。 | |
| 運行ルートについて | 5 | 北西部ルートで東武線東向島駅の側道を通り玉の井いろは通りから鐘ヶ淵通りに抜けるルートに変更して欲しい。 | 運行ルート案については、昨年度実施した区内循環バスのアンケート調査結果を踏まえて、<br>・「1周45分程度の短距離の片方向循環ルート」<br>・「押上・業平橋地区周辺地区を中心に、北側・南側でエリアを区分したルート案の検討」<br>・「観光客の回遊性・区民の利便性に資する主要駅、観光エリア、駅圏域外の人口集積地区や医療施設等を結ぶルート」<br>・「既存バス事業者の運行経路や運行状況を考慮し、できる限り運行ルートが重複しないルート」<br>という基本条件を基に総合的に検討を行いルート案を作成しました。<br>具体的なルート設定にあたっては、観光振興プランで示された観光エリアや鉄道駅までの徒歩圏域の外側で人口密度が高い地区などを結ぶこととし、さらに、アンケート集計結果での上位にある拠点駅や病院等にも可能な限りアクセスできるように考えたものです。これにより、区内に28路線運行している既存のバスルートと相互に補完できる循環バスとして導入を検討しています。 |
| | 6 | 北西部ルートを逆回りにして欲しい。 | |
| | 7 | 北西・北東部ルートで区役所を通るようにして欲しい。 | |
| | 8 | 八広中央通りに通るルートは非常に助かる。 | |
| | 9 | 八広中央通りにバスが通ると渋滞する恐れがあるのでやめて欲しい。 | |
| | 10 | 向島2丁目、3丁目がルートから外れている。 | |
| | 11 | 南部ルートで大回りに回る必要がない。 | |
| | 12 | 南部ルートは良いと思う。千歳橋付近にバス停が欲しい。 | |
| | 13 | 南部ルートについては効率よく各施設を回ることが期待できる。 | |
| | 14 | 南部ルートでは、JR両国駅西口から区役所にアクセスできない。 | |
| | 15 | 北斎通りにバスが通ることについては大変助かる。 | |
| | 16 | 亀沢・石原地区から都営両国駅にしか行けずJR両国駅にアクセスできない。 | |
| | 17 | 南部ルートで菊川エリアが外れている。 | |
| | 18 | 南部ルートに錦糸町駅南口が入っていない。南口に停留所設置を要望する。 | |
| | 19 | 南部ルートについては、吾妻橋付近（浅草）への延伸を希望する。 | |
| | 20 | 自分の家の近くと目的地とを往復するバスの運行を希望する。 | |
| | 21 | 区内の各病院を巡るルートにするべき。 | |
| | 22 | バス通り以外の裏通りも積極的にルートに取り入れるべき。 | |
| | 23 | 運行ルートを作成するときルートの近隣の住民（町会関係の方）を除く人間に参加させるべき。 | |
| | 24 | 運行開始以降はルートの変更が難しくなるので、最初から拡大したルートの作成をするべき。 | |
| | 25 | 双方向のバスルートにして欲しい。 | 既存バス事業者との重複を避けながらの運行を考えると、区内には一方通行の路線が多いことや、交通規制等の関係から単一ルートでの双方向通行が難しいと考えられるため、片方向での循環バスの運行を考えています。 |
| | 26 | 同じ地域を回るルートではなく、北部・南部を交流できるルートにして欲しい。 | 区の中央部に位置する押上駅付近での乗り換えを可能としていますので、ここを経由することで南北の交流及び利便性が図られるものと考えています。 |
| | 27 | 各ルートに複数の乗り継ぎ箇所を設置して欲しい。 | |

# 区内循環バスの運行ルート案のご意見に対する区の考え方について

| | NO | 区民の意見等（同様の意見は集約している） | 意見に対する区の考え方 |
|---|---|---|---|
| 循環バスの全体計画について | 28 | 循環バスより無料の老人ホームを建設した方がいい。 | 区内循環バスは区民の皆さんの要望も多いため、新タワーを訪れる方や区民の方の交通利便性の向上につながるものとして導入を検討しています。 |
| | 29 | 墨田区には観光の名所がない。循環バスより、どうせならリサイクル自転車を活用した方がいい。 | |
| | 30 | 輸送力のあるシャトルバスを錦糸町・両国から浅草、タワーに通すことが必要である。 | |
| 近隣区（台東区）との連携について | 31 | 台東区と連携して、浅草とタワー間でバスを走らせて欲しい。 | 区内循環バスの運行については、墨田区の事業として計画しています。また、台東区、浅草地域等との連携については、墨田区の循環バスの運行が始まり、また、東京スカイツリーの開業に伴い、現在運行している都交通局や民間のバス運行事業者のルートの新設や変更等の動向を踏まえながら検討していきたいと考えています。 |
| | 32 | 台東区と墨田区を行き来するバスが欲しい。 | |
| | 33 | 運行経費の負担が半分ですむため、2つの自治体で運行することを提案する。 | |
| | 34 | 台東区のめぐりんとの乗り入れをすれば互いにプラスになる。 | |
| サービス水準・事業計画について | 35 | 地域住民・観光客の利便性を考慮し多くの利用客を創出し財政負担を低減する必要がある。 | 運営や運行に関する事業計画については、今回の運行ルート案を基に、今後具体的に定めていきます。 |
| | 36 | バスの乗降者数や収益予測など事業計画を詳しく知りたい。 | |
| | 37 | バスの運行間隔を15分から25分間隔に変更し、バスの必要台数を減らして採算性を有利にするべき。 | |
| | 38 | どこが終点になるのか。タワーが終点だと、これをまたがると料金が増加する。住民が利用する場合は必ずしも押上駅（東京スカイツリー）にはならない。 | 起終点や運賃等サービス水準については、今後各関係機関と調整のうえ定めていきます。また、各ルートの乗り継ぎや乗り換えについても乗車率が上がるような工夫を検討していきます。 |
| | 39 | 区役所下車に限り区内のどこから乗っても200円で済む制度にして欲しい。 | |
| | 40 | シルバーパスを使えるようにして欲しい。 | |
| | 41 | 次のバスが来るのがわかる到着予告表示を設置して欲しい。 | |
| | 42 | 乗客のいない運行は避けて欲しい。区や第三者の調査機関を設置し毎年見直して欲しい。 | 運行を改善する機関等の設置については、事業計画を検証するためにも必要と考えています。具体的な組織等については、今後検討していきます。 |
| | 43 | 北西部・南部ルートを先行して、北東部ルートは先の2ルートでの検証結果を基に段階的に導入する方が事業採算性の面から効果的である。 | 今回お示しした3ルート案それぞれに、観光面や生活利便性の特徴があり、同時に導入することにより相互連携が可能であると考えています。 |
| | 44 | 他の区市町村の成功している事例を参考にするべき。 | 循環バスの導入については、他の自治体の事例を研究しており、今後パブリックコメントでのご意見等を踏まえ事業計画を策定していきます。 |
| | 45 | 循環バスのネーミングを公募して欲しい。 | ネーミングについては、区民の皆さんが親しみを持てる名前を選定方法も含めて検討していきます。 |
| | 46 | バス車両をより環境性の高い燃料電池バスにするべき。 | 車両については、バス車両としての環境基準に適合していることはもとより、可能な限り環境にやさしい車両の導入を検討していきます。 |
| バス停について | 47 | バス停が少ない。もっとバス停を設置して欲しい。 | バス停については、地域の方々のご理解とご協力を得ながら多くの方が利用できるバス停の設置を考えていきます。 |
| | 48 | 北西部ルートにおいて、いろは通り商店街入り口にバス停が欲しい。 | |
| | 49 | 長浦神社までの距離に2か所バス停を設けて欲しい。 | |
| | 50 | 交通が不便な地域を重点的に停留所の設置をお願いする。 | |
| | 51 | すみだ健康スポーツセンターと社会福祉会館の間にある「すみだ健康ハウス」の前にバス停を設置して欲しい。 | |
| | 52 | 新平井橋公園前にバス停を設置して欲しい。 | |
| | 53 | バス停の名称に歴史の名残がある名称を使用して欲しい。 | バス停の名称については、ご意見を参考として今後検討していきます。 |